

謹啓 貴殿におかれましては益々御清栄のことと拝察申し上げます  
この度の東日本大震災に際しましては被災した本市のためいち早い御支援 温情あふれるお見舞いをいただき 誠にありがとうございます  
ございました

三月十一日に発生した巨大地震と その後の大津波により 市内において百八十八名もの尊い命が失われ 地域の三分の一が津波で甚大な被害を受けたほか 地震により市内全域で建物等が被害を受けるなど 未だ経験したことのない災害となりました

震災直後は 吹雪が舞い 強い余震が頻発する中 市内のライフラインはすべて途絶し 暗闇の中で一万人を超す市民が不安と厳しい寒さに耐えながら 避難所での時間を過ごしておりました

そのような中 貴殿から賜りました心温まる救援物資のおかげで被災した市民もいのちを繋ぐことができ 生活再建に向けて勇気と元気をいただきました

改めて心から感謝を申し上げます

あの悪夢のような日から早いもので五箇月が経過いたしました  
市内ではライフラインがほぼ復旧し 六千台を越す被災車両や膨大な瓦礫の撤去も進み 復興への槌音も高くなっております  
被災したほとんどの市民は 応急仮設住宅などで新しい生活を初めております

これからの復興の道のは長く厳しいものでありますが 国や宮城県等関係機関の協力を得ながら 不撓不屈の精神で全力を尽くしてまいる所存であります

今後とも 引き続き皆様方の温かい御支援 御協力を賜りますようお願い申し上げます

まずは略儀ながら 書中をもって御報告かたがた御支援に対するお礼の御挨拶とさせていただきます

謹白

平成二十三年八月

多賀城市長 菊地 健次郎